

SCHEDULE & FEES

IZU Sessions

MOA大仁研修センター (静岡県伊豆の国市)

Session 1: 7/21 (木) - 7/23 (土) 2泊3日 ¥47,500

Session 2: 7/23 (土) - 7/26 (火) 3泊4日 ¥59,500

Session 3: 7/27 (水) - 7/30 (土) 3泊4日 ¥59,500*1
¥62,500*2

Session 4: 7/30 (土) - 8/1 (月) 2泊3日 ¥47,500

Session 5: 8/2 (火) - 8/5 (金) 3泊4日 ¥59,500

*1:小学生プログラム *2:Survivor Program

KYOSATO Sessions

財団法人キープ協会 (山梨県北杜市清里)

Session 6: 8/7 (日) - 8/9 (火) 2泊3日 ¥54,500

Session 7: 8/9 (火) - 8/11 (木) 2泊3日 ¥57,500*3

Session 8: 8/12 (金) - 8/14 (日) 2泊3日 ¥54,500

Session 9: 8/14 (日) - 8/16 (火) 2泊3日 ¥54,500

Session 10: 8/16 (火) - 8/18 (木) 2泊3日 ¥54,500

*3:Survivor Programのみ

上記料金に含まれるもの: 初日夕食~最終日昼食、Tシャツ、消費税、国内旅行傷害保険

小学生はSession 1~2, Session 3~4, Session 6~7, Session 8~9, 9~10または 8~10と連続して参加し最長6泊7日とすることが出来ます。(割引はありません)

GRADES (対象年齢)

小学生: Session 7以外のすべてのセッションに参加可
Survivor Program (中1~高1): Session 3 (小学生と同時開催・別プログラム) とSession 7 (Survivor Programのみ)

TRANSPORTATION (交通手段)

現地集合・現地解散が基本ですが、東京からチャーターバスも用意します。(別途料金がかかります。) キャンプ定員分のバスの座席はありませんので、バスの予約ができなかった場合はお早目に別の手段をご用意ください。

バス集合・解散場所: 池袋東京芸術劇場前

集合時間: 8:30 a.m. 出発時間: 9:00 a.m.

解散時間: 5:00 p.m.

(交通状況により大きく異なります。)

現地集合時間は、伊豆・清里とも午後12時。集合場所は、伊豆がMOA大仁研修センターロビー、清里はKEEP協会のケネディグランドです。

ABOUT SCO A

受験のためでなく、コミュニケーションツールとしての英語の楽しさを日本の子供達に知ってもらいたい、既成概念に囚われる前に異文化に触れる機会を提供したい、そしてそのふれあいをきっかけに互いの文化や言語をもっと知りたいと思うようになって欲しい、そんな願いからSCO Aは生まれました。

スポーツという万国共通の言語を通してアメリカ人カウンセラーとコミュニケーションをとることにより、異文化も英語も身近に感じられるようになり、この経験をきっかけに「自分が将来活躍できるアリーナは日本に止まらず、果てなく広いグローバルなアリーナなんだ」と子供達が気づいてくれるようになることをSCO Aは願っています。

SCO Aが何よりこだわっているのがキャンプカウンセラーのクオリティです。一流大学の体育局の協力を得てスポーツ・学業ともに優秀な学生を募ります。厳しい審査を経て採用されるSCO Aのカウンセラーは、本場アメリカのどこのサマーキャンプにも勝るとも劣らぬトップレベルのキャンプカウンセラー達です。

スタートして今年で12年目。宣伝広告をすることなく、口コミや私たちの活動に賛同してくださる方々のご協力のお陰で大きなキャンプに成長しました。しかし規模は大きくなっても思いは変わりません。いつまでもこだわりを持ち続け、手作りのauthenticな(本物の)アメリカンサマーキャンプを提供していきたいと思っています。

Camp Directors

J.R.Best, MBA, UC Berkeley, 高校から大学1年までフットボール部に所属。中学、高校では野球部とレスリング部で活躍。学生時代にはキャンプカウンセラーも経験している。銀行員、コンサルティング会社経営、UC Berkeley Extensionの講師を経て現在に至る。

ベスト圭子, MA, UCLA (TESOL/応用言語学)

外国法弁護士事務所での通訳、大学院留学、UC Irvineでの講師を経て、(株)ニコン米国R&D機関で技術通訳を13年務めた後フリーの通訳に。シュワルツェネッガー加州知事の専任通訳として2度の来日時には小泉首相や石原都知事との会談の通訳を務める。

キャンプのお申込はオンラインで

www.scoacamp.com

Like us on  Facebook

SUMMER CAMP 2016



共催: 財団法人キープ協会 (KEEP)
後援: 在日アメリカ大使館
協力: JCDA 日本チアダンス協会
JFFO 日本フラッグフットボール協会





What Makes SCOA So Unique? SCOAのキャンプはここが違う!

スポーツが大好きなアメリカ人と、日本で生まれ育ったけれど英語が自由に話せるようになった日本人とが、何か草の根レベルで米国の架け橋になれないかと考え、生まれたのが SCOA です。3名のキャンプカウンセラーと15名のキャンパーで始まった SCOA も、昨年度は35名のスタッフと700名のキャンパーを迎え入れるまでに成長し、今年は12年目を迎えます。

SCOA が目指しているキャンプは、ただ単に夏休みに英語が聞ける・話せるというキャンプではありません。もっとずっと大きなスケールで、もっとずっと長いスパンで、子供達にポジティブなインパクトを与えるようなキャンプを目指しています。

そのために最も力を入れているのがキャンプカウンセラーの選考です。独自のネットワークを通じて、UC バークレー、UCLA、UCSB、ワシントン大学といったアメリカの一流大学の体育局と密接な関係を築くことにより、文武両道の学生のみを採用することができるようになりました。志が高く魅力的で、対人影響力・リーダーシップのある学生と共に生活することにより、子供達がたくさんの刺激を受け、将来は自分もカウンセラー達のようにになりたい、彼らと一緒にグローバルなアリーナで活躍してみたい、そんな風に思ってくれることを心から願っています。

SCOA IS FOR EVERYONE

SCOA は英会話を勉強するためのキャンプではありません。ですから参加するキャンパーの英語力も様々です。インターナショナルスクールに通っている子、帰国子女、小さい頃からバイリンガルな環境で育っている子から、英会話を習っているので簡単な英語は話せる子、覚えてきた自己紹介ならなんとか出来る子、「ハロー」しか言えない子、英語も日本語も母語ではない子がいることもあります。

思いっきり楽しく過ごすことが目的だから、「English Only!」と英語で話すことを強要したりしません。なぜなら人とのコミュニケーションで大切なのは言語だけではないからです。英語が話せる子は自由に話せばいい、話したいけれどちょっと自身がない子は少し背を押してあげる、話せなくて困っている子がいれば話せる子が助けてあげればいい。そう思っています。それが自然な環境です。「英語で何ていうの?」そんな質問はどんどん聞いてください。バイリンガルのスタッフが何でも教えてくれます。



TYPICAL DAILY SCHEDULE

キャンプ最終日前日の
スケジュールのイメージです

07:00	RISE AND SHINE!	
08:00	BREAKFAST	
09:00	TEAM BUILDING	
10:00	SPORTS	※スポーツは1日に2回
12:00	LUNCH	
13:00	QUIET TIME	※スケジュールは天候や子供達の様子をみて柔軟性をもって変更します
13:30	SPORTS	
15:30	ACTIVITIES/GAMES	※宿題は入浴や就寝前の自由時間にしてください
16:30	FREE TIME/BATH	
18:00	DINNER	
19:00	TEAM ACTIVITIES/SKIT	
19:30	CAMPFIRE	
20:30	LIGHTS OUT FOR GRADES 1-3	
21:30	LIGHTS OUT FOR GRADES 4-6	
22:30	LIGHTS OUT FOR Jr. & Sr. High	

SPORTS

スポーツキャンプといっても運動部の合宿とは違います。サッカー、チアダンス、フラッグフットボール、フリスビー等の中から好きな種目を選んで参加します。経験がなくても大丈夫です。

経験があり、更にスキルアップしたいスポーツがあるキャンパーは、しっかりフットトレッスを希望して受けてください。大好きなスポーツをトップレベルのコーチから教わるチャンスです。

OTHER CAMP ACTIVITIES

TEAM BUILDING

キャンプに到着すると、すぐチームに分かれます。チーム毎にチャントを考えたり、バナーを作成します。ゲームもチーム毎に点数を競い、最後の夜はチーム皆で考えたスキットを発表します。

FREE TIME

カウンセラーとおしゃべりしたり、Activity RoomにあるArts&Craftsのコーナーでミサンガを作ったり、アメリカ直輸入のボードゲーム、トランプ、Sport Stackingなどをして過ごします。

CAMPFIRE

カウンセラーのリードで歌ったり踊ったり、キャンプ最後の夜は毎年大変な盛り上がりを見せます。ここで覚える歌や踊りは、アメリカのサマーキャンプでカウンセラー達が子供の頃から慣れ親しんできたものばかり。もちろん締めくくりはマシュマロをローストしてチョコレートと一緒にグラハムクラッカーでサンドするS'moresで!

ASK THE AMERICANS

カウンセラーになんでも質問できるコーナーです。何か一つ英語で質問できるように準備しておきましょう。難しい質問がしたければ、キャンプ中この時間のみ通訳を頼むことも出来ます。

ACTIVITIES/GAMES

Capture the Flag, Potato Sack Race, Parachute, Treasure Hunt, Water Balloon Toss, Talent Showなどアメリカのサマーキャンプでよく行われるアクティビティが沢山あります。

GLEE

雨が続いて外でのアクティビティが制限されてしまったセッションでは歌と踊りのパフォーマンスをすることも!

SCOA カウンセラーインターンシップ制度

アメリカ西部6州にあるPac-12(NCAAのDivision 1メンバー大学)の体育局や過去のカウンセラー、またSCOAのネットワークを通じてカウンセラーを募集し、3月から書類審査を始めます。その後2人のSCOAディレクターがそれぞれSkype面接を行い、4月にはアメリカで対面面接をします。数回にわたる厳しい審査に合格した学生14名がカウンセラーとしてSCOAのために来日します。カウンセラーとしての報酬はなく、往復航空運賃、日本滞在中の食費・宿泊費、キャンプ終了後数日の東京での滞在費などをSCOAが負担します。インターンシップという形をとることにより、夏休みのアルバイトではなく、日本の子供達にスポーツを教えたい、一生の思い出に残るような有意義な夏休みにしたい、そんな強い気持ちを持った学生達のみがキャンプカウンセラーとして参加することになります。

SCOAがこのようにアメリカの優秀な大学からアスリートを招くことにこだわっているのにはいくつかの理由があります。

- 1) 学業、スポーツ共に力を入れている学生は、強い精神力とリーダーシップがあり、子供達のよいrole model (手本) となる。
- 2) 子供の時にアメリカのサマーキャンプに参加し、カウンセラーも経験したことがある学生を採用したい。
- 3) 本格的にスポーツをし、子供に指導したことがある学生を採用したい。上記を全てを満たす学生を日本で探すのは難しい。
- 4) 日本慣れしていないカウンセラーに子供達が日本語・日本の文化を教えてあげることで双方の異文化間交流となる。

Jr.Counselorsと日本人カウンセラー(JC)

Jr. CounselorやJCもSCOAにとって大切なスタッフです。Jr. Counselorはアメリカから来る高校生と日本のインターナショナルスクールの高校生、JCは英語を話す日本人学生です。

Survivor Program

Survivor Programは、中学1年~高校1年を対象としたプログラムで、今年は第3と第7セッションに開催します。複数のTribalに分かれ、Survivorをテーマに様々なアクティビティをこなしていきます。HPIにあるビデオを是非ご覧ください。

www.scoacamp.com

